

2024年度 心理学研究講演会

愛着発達上の課題のある子どもたちは なぜ支援が難しいのか？ メンタライゼーション理論から紐解く

様々な場面で「愛着発達上の課題のある子ども」「愛着障害」という言葉が聞かれるようになって久しいですが、「愛着」という言葉を支援者や教員などが使う時、多くの場合、その子どもと関わるのが難しい、その家族と協働しにくいといった困り感が背景にありそうです。

本講演では、愛着発達上の課題、愛着障害とは何なのか整理した上で、支援者側の困り感をどのように乗り越えていったらよいか、特にメンタライゼーション理論を手掛かりに一緒に考えていきたいと思えます。

心理師、教師、看護師、福祉士、介護士、保育士等、様々な方々のご参加をお待ちしております。

日時 **2025年3月3日（月）15:00~17:00**

講師 **大橋 良枝** 京都文教大学 臨床心理学部教授

国際基督教大学博士後期課程修了（教育学博士）。
教育相談所・開業臨床における、臨床心理士、精神分析的な心理療法サイコセラピストとしての経験を経て、聖学院大学心理福祉学部教授。2024年度より京都文教大学教授。
MBT Practitioner(British Psychoanalytic Council / Anna Freud National Centre for Children and Families 認定)、グループサイコセラピスト（日本集団精神療法学会認定）。



開催方法 **オンライン（Zoom）**

申込方法 **お申し込みはこちら**

対象者 **一般、本学学生・卒業生・教職員**

定員 **80名 ※先着順**

申込締切 **2025年2月28日（金）**

参加費 **無料**



聖学院大学総合研究所

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1
research@seigakuin-univ.ac.jp TEL 048-725-5524
<https://www.seigresearch.jp/>

主催：聖学院大学心理福祉学部附属心理相談室
共催：心理福祉学研究 心理学研究分科会
聖学院大学大学院 心理福祉学研究科